

D ごぞんじですか？ その1

東淀川区における見守り

区社協

●見守り相談室

(地域における要援護者見守りネットワーク強化事業)

TEL 06(6160)0311 (東淀川区社会福祉協議会に事業委託)

- 【機能1】 郵送などで、要援護者の情報提供に係る本人の同意を確認し、地域の見守りなどにつながります。
- 【機能2】 支援を必要とする人々に自宅等に訪問し様々な機関・団体等と連携・協力し福祉サービスの利用や地域などにつなげ、孤立死を防止します。
- 【機能3】 認知症高齢者等が行方不明になった場合に、メールやFAXにより、協力者に配信し早期発見につとめます。

●協力事業者等との連携による見守り

ライフライン事業者や協力企業が住民の異変を発見したら区役所に通報します。

●救急カプセル事業

救急搬送時に必要な「かかりつけ病院」・「持病」などの情報を記したカードをカプセル(ペットボトル)に入れ、冷蔵庫等に保管することによって救急隊に必要な情報を伝えます。

●東淀川区ライフステーション事業

よどきり医療と介護のまちづくり株式会社(よどまち保健室)および社会福祉法人大阪自彊館(メゾンリベルテ)と区役所が協定を締結し、この協定に基づき、区内2か所ライフステーション(見守りの拠点)を設置し、事業者それぞれの特色を活かした見守り活動を行っています。

●見守りキーホルダー事業 (事業者が共通して行っている見守り事業)

- ・氏名や緊急連絡先などを登録していただくことで、ID番号のついたキーホルダーをお渡しします。
 - ・キーホルダーを外出時等にカバンなどに付けておくことで、倒れるなど救急搬送や保護された時に、速やかに身元確認等ができます。
- 見守りキーホルダーの登録および登録費:300円

(問い合わせ先) よどまち保健室 TEL:06(6328)0160

メゾンリベルテ TEL:06(6325)3348

※他にも、各事業者が独自に行っている事業があります。